

海と島の ブランドデザイン

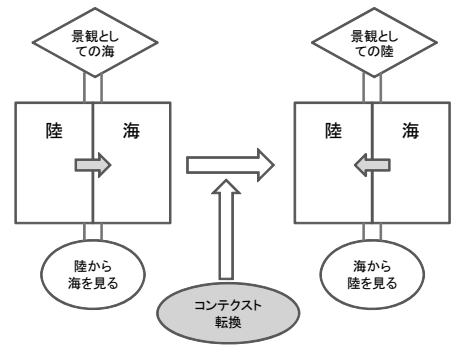
地域デザイン叢書③

海洋国家の地域戦略

地域デザイン学会編集 原田 保・古賀広志・西田小百合編著

A 5 判上製本410頁 定価 (本体 3,800円+税)

ISBN978-4-8295-0600-4

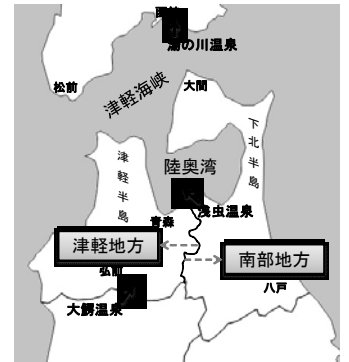
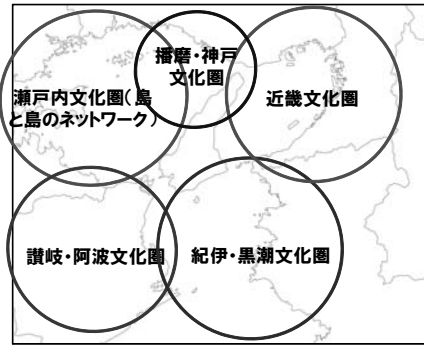


地域活性化・地域再生を「海」からの視角で考える！

従来の「陸」からの見方を大胆に変える試み

地域デザイン学確立に向けた
ZCTデザインモデルの提言

Z : (zone) ゾーン
C : (constellation) コンステレーション
T : (topos) トポス



プロローグ 「海と島のブランディングによる海洋国家《日本》の再生 (原田保)

第1部 「海と島」のデザイン思想とデザイン理論

- 第1章 「海と島」のデザインによる地域の再生 (原田保・西田小百合)
- 第2章 「海と島」の地域ブランディングのデザイン理論 (原田保・古賀広志)

第2部 事例編Ⅰ 「海」の地域ブランド戦略

- 第3章 《日本海》= 日本を創造した海のブランド (原田保・宮本文宏)
- 第4章 《瀬戸内海》= 日本最大の“内海景観”ブランド (原田 保)
- 第5章 《有明海》= 母なる海のブランド (山田啓一)
- 第6章 《東京湾》= 空としての“湾”ブランド (鈴木敦詞)
- 第7章 《玄界灘》= 海と陸から構想する“クロスロード”ブランド (山田啓一)

- 第8章 《津軽海峡》= 境界連結のブランド (内田純一)
- 第9章 《琵琶湖》= 水の神様の恵みとしての“美”ブランド (高梨千賀子)
- 第10章 《地中海》= モザイク状の“極小世界”ブランド (原田保・西田小百合)

第3部 事例編Ⅱ 「島」の地域ブランド戦略

- 第11章 《淡路島》= “はじまりの島”がブランド (原田保・宮本文宏)
- 第12章 《小笠原諸島》= 文化融合による“固有性”ブランド (鈴木敦詞)
- 第13章 《屋久島》= 神秘性あふれる“楽園”ブランド (吉澤靖博)
- 第14章 《北海道》= 極北のブランド (内田純一)
- 第15章 《伊豆諸島》= 海からの“玄関”ブランド (原田保・吉澤靖博)
- 第16章 《シンガポール》= アジアの“交差点”ブランド (原田保・磯田周佑)
- 第17章 《ハワイ島》= 生命を感じる“島”ブランド (原田保・照井敬子)

12月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 11月25日(月) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版
〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

| | | |
|----------------------------------|-----------|-----|
| 発行 芙蓉書房出版 | | 発注者 |
| 地域デザイン叢書③ 海と島のブランドデザイン | | |
| 12月新刊 | 本体 3,800円 | 部 |